

会社	会社名	キリンホールディングス(株)		
概要	従業員数	2921人 (再雇用・契約社員等含む)	業種	食料品製造業

※同一制度を導入しているキリン(株)・キリンビール(株)を含む

1. ねらい

適正な労働時間管理、残業削減など基本的な施策に継続的に取り組み、ワーク・ライフ・バランスの基盤となる環境整備に加え、全ての従業員が、仕事と生活のバランスが取れた働き方ができるよう各種制度を整備する。

2. 施策内容

①働き方改革・休み方改革

- 効率的な働き方による生産性の向上と社員一人ひとりのワーク・ライフ・バランスを実現することを目的として、本社で「在宅勤務制度」を導入（4回/月まで）
- 労働時間の長短によらず、効率的に成果を出すという意識変革を図り、個々人の工夫によって働き方を改善し、生産性を向上させる風土の醸成を目的として、「企画業務型裁量労働制」を試行
※対象基準を満たす組合員のうち同意した社員を対象に 2015年7月～12ヵ月間
- 労働時間管理の取組みの前提となる、適正な勤務入力と把握の確実な実施の促進に加え、業務生産性の向上・総労働時間の削減に向け、効率的な働き方を実現する組織風土の土台形成に繋げることを目的に「適正な労働時間管理推進キャンペーン」実施（毎年11月月間）

②仕事と介護の両立支援

- 介護含む家族のサポートを事由として、年間10日を上限に積立休暇の利用が可能な「ファミリーサポート休暇」を導入

3. 取組実績・効果

①働き方改革・休み方改革

- 在宅勤務：対象者の20%が利用申請
- 企画業務型裁量労働：在宅勤務も活用しながら働き方を工夫している社員もあり、参加者からは限られた時間での効率的な成果創出への意識が高まったとの声も聞かれる。

※上記の利用状況や実績を踏まえ、時間単位の在宅勤務やコアタイムの廃止等 時間や場所の制約を無くす働き方を検討するきっかけになっている。

- 適正な労働時間管理推進：約10年間継続して実施しているが、キャンペーン期間中か否かに関わらず、メンバーの日々入力・リーダーによる日々承認の実績に差が無くなくなり、労働時間管理が定着してきた。

②仕事と介護の両立支援

- ファミリーサポート休暇：家族の看介護 2015年実績 延べ93名 375日 利用